



まきび進路だより

令和7年10月8日発行
岡山県立倉敷まきび支援学校
進路指導係

◎PTA 事業所見学に行ってきました

9月8日（月）にPTA 事業所見学を行いました。地域型実習でお世話になっている日の丸タクシーさんのバスを使って、27名の保護者と2名の教員で行ってきました。

午前中は、倉敷市加須山にある「アローハーネス協業組合」を訪問しました。障害者雇用に向き合い一般企業で、ここでは車に使われているハーネス（電気配線）の組み立てを行っています。どこにどの部品を取り付けるのか、目で見て分かる工夫がされており、もし間違えてもエラーが表示されるようになっています。また、トラブルがあったり困ったりしたときに、ヘルプを出すためのボタンやスイッチがあるなど、誰にとっても作業内容が分かりやすく働きやすい環境だと感じました。



昼食場所の「CHALLENGED（チャレンジド）」は、B型の「倉敷夢工房」に併設されたレストランです（倉敷市新田）。利用者さんがレストランでの接客や、レストラン裏の事業所でパンや菓子類製造、軽作業に携わっています。パスタとビュッフェを堪能しながら、学部を越えた保護者同士の会話により充実した時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

午後は、総社市にあるNPO法人「あゆみの会」が運営する「あゆみの会作業所」（地域活動センターⅢ型）と「ファインピープルあゆみ」（就労継続支援B型）、社会福祉法人「金曜会」が運営する「わくわくハンド・ベル」（B型）を訪問しました。同じ法人内でⅢ型とB型があるということで、それぞれの作業の特徴の違いが感じ取れたのではないのでしょうか。また、違う法人のB型を見比べ、同じB型でも事業所によって作業内容や環境が違うということも、感じられたと思います。



参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。右のQRコードは今回の訪問先のホームページです。参加できなかった保護者の皆様もぜひご覧ください。



アローハーネス



倉敷夢工房



ファインピープル



ハンド・ベル



B 部門



B部門小学部は、校内で行っている「委員会活動」に取り組んでいる様子をお伝えします。また、中学部は、「事業所見学」を、高等部は、「校内実習」「現場実習」の様子を報告します。

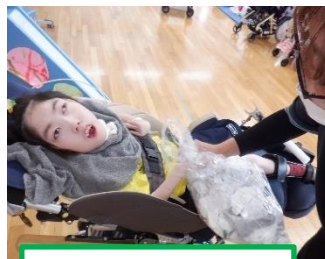
小学部

「委員会活動」



健康観察表を取りに行く
保健委員

ふきんを集める給食委員



ごみを集めてまわる
美化委員



「ありがとう。」と声を掛けられると、笑顔になったり得意げな表情を見せたりすることも。委員会活動を繰り返し行っていく中で、少しずつ自分の仕事を意識して取り組む様子が見られています。

中学部

「事業所見学」



中学部2年生は、生活介護事業所えんに見学に行きました。利用の仕方や制度についての説明を聞いたり、活動をする様子を見たりして、高等部卒業後の生活について具体的に考えるきっかけになりました。

高等部

「校内実習」



「校外現場実習」



校内実習では、A高で作業する生徒とB高で作業する生徒に別れて実習を行いました。A高と合同で行ったグループはシーツ裁断、B高で行ったグループは壁紙のサンプルはがしとペットボトルのラベルはがしを行いました。

校外現場実習では、学校生活から離れて、事業所で利用者さんや職員さんと交流しながら、さまざまな活動を行いました。写真は、午後の余暇活動で職員さんたちとレクリエーションを楽しんでいる様子です。